

請願第1号

J R香芝駅の早急なバリアフリー化を求める請願書

平成28年12月5日

請 願 者

香芝市下田西2-2-34

J R香芝駅をよくする会

左海 延行 ほか2,564名

紹介議員

池 田 英 子

中 川 廣 美

中 村 良 路

筒 井 寛

中 井 政 友

福 岡 憲 宏

## 1. 請願の要旨

下記のことが実現するよう、J R関係者に要請して頂くとともに、香芝市自らも改善の具体策を早急に検討してください。

各ホームの段差の解消をすること

跨線橋に屋根をつけること

エレベーターを設置してバリアフリー化をすること

東側からも駅の利用ができるようにすること

## 2. 請願の理由

J R香芝駅の状況は、各ホームから電車への段差が30センチ近くあり、列車とホームに挟まれ骨折された人もおります。また構内の露天の跨線橋は老朽化し、踏み板が雨の日は滑る状況で、いつ事故が起きてもおかしくありません。そのため障がい者の方が他の駅までタクシーで往復されている現実もあります。バリアフリー新法に則り、香芝駅の早急なバリアフリー化を願うものです。

地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願書を提出します。